

明44  
3歳

大元  
4歳

5歳

大2  
5歳

大3  
6歳

大4  
8歳

\*初めてオイコをこしらえてもらい山に行く。

祖父について山に行くのが楽しみであった。村の人は常一を「じいさんのドラン(胴乱)」といった。

八月三十一日 玉田あき子出生

一月 正月すぎに祖父に連れられて呉で職工をしていた叔父音五郎を訪ねる旅をした。呉には一月ほど居た。

\*両親、祖父についてよく山に行った。白木山から遠くの山々(島々)が見えるのが嬉しかった。父にその島々の名を教えて貰った。

柳田(38歳)  
『郷土研究』創刊号のために「巫女考」、「山人外伝資料」を執筆。

四月 西方尋常高等小学校に入学。

読方はあまり好きではなく、一学期はここで父に叱られた。絵が好きで、学科にはなかつたがよく画いた。

夏 日独戦争戦勝記念の旗行列をする。

秋 御大典のお祝いが行なわれた。

奉祝門が所々にたてられ、村人は村中を踊って歩いた。夜は芝居や踊りがあった。

この年、弟市太郎が叔父音五郎の養子となる。

柳田(39歳)

貴族院書記官長となり官舎に入る。以後、官舎

明治44(一九一一年)

大正元(一九一二年)

大正二(一九一三年)

大正三(一九一四年)

大正四(一九一五年)

11 中央本線全通  
高等小学校で手工、農業、商業などが必須科目に

12 明治天皇崩御  
第五回オリンピック、日本選手参加

14 日本、ドイツに対し宣戦  
布告。第一次世界大戦に参加

15 東京株式市場暴騰、いわゆる大戦景気始まる

11 東北・北海道は大冷害  
野口英世スピロヘータ培養成功

12 名古屋の農家でガラス温室による促成栽培を開始  
12 富山県でブリ大謀網考案

13 米国・T型フォード・オートメーション生産開始  
13 日・アンモニア硫酸工場、化学肥料の登場、火薬の原料(第一次世界大戦)  
13 回転足踏脱穀機を開発

14 猪苗代第一発電所、長距離送電開始

\*洋食時代  
\*チャブ台普及開始

11 タングステン・フィラメント電球製造開始  
11 平塚雷鳥ら青踏社を結成  
11 桃太郎(歌)  
\*豆炭開発  
\*ガスストーブの時代  
\*都市、勤め人家族の形成  
\*ブリキ米櫃(鼠害防護)

12 茶摘み(歌)  
12 村の鍛冶屋(歌)  
12 ジャムとバターでパンを食べる習慣広がる  
\*大正デモクラシー、発明と特許の時代

13 第一次家電時代  
朝顔型ガスコンロ  
13 都市水道始まる

14 国産電気ストーブ発表  
14 全国自動車数一〇〇〇台を超える  
14 かめのこだし特許